

①廃止措置技術セミナー(福井大学)

【概要】 原子力施設内の機器の解体作業計画について検討・立案をグループに分かれて実施します。作業内容によって異なる人工数や費用、機器解体によって発生する放射性廃棄物のレベル区分や管理も考慮に入れ、プロジェクト・マネジメントの基礎を学びます。JAEAふげんの実際の廃炉現場を対象に解体作業計画の検討を行います。JAEAスマデコ施設においては、MR・VR技術の体験や、レーザー技術など、施設の見学や説明、実習を通じて廃止措置に役立てる先端技術の開発について紹介します。

【募集対象、人数】 高専生、大学生、大学院生(最大10名)

【実習の魅力】 プロジェクト・マネジメントの基本となる人工数計算や作業計画作成、PERTを用いた作業期間計算を、実際の廃止措置現場(ふげん)を題材に演習します。また、最先端のVR・MR技術を体験しつつ、廃止措置現場(ふげん)の3次元的に把握することができます。

【注意点】 演習での計算と発表資料作成のためにExcelとPowerPointの入ったノートPCをご持参ください。

①廃止措置技術セミナー(福井大学)



University of Fukui

日程	場所	内容
9/2 (火)	福井大学 敦賀キャンパス JAEA敦賀事業本部	【午前】 ・わが国における廃止措置の動向 ・ふげんの廃止措置の状況 【午後】 ・JAEAスマデコ施設見学 ・MR・VR体験
9/3 (水)	福井大学 敦賀キャンパス	【午前】 ・作業計画の検討(WBSの作成/作業人工数・作業期間の計算) 【午後】 ・作業計画の検討(PERT) ・作業計画の検討(諸量の評価と最適化)
9/4 (木)	福井大学 敦賀キャンパス	【午前】 ・演習のまとめ・成果発表 【午後】 ・全体イベント(発電所見学)



廃止措置現場の状況を学ぶ。MR・VR技術を体験するとともに、解体対象機器を3次元的に把握。



廃止措置作業計画立案で考慮すべき諸項目について演習。人工数や廃棄物発生量等の項目を評価。



演習の成果を発表し、討論を行う。

【集合場所】 3日間とも福井大学敦賀キャンパスに集合してください。